

2026年度 人間ドックの利用について

皆様の健康支援の一環として、年度に1回の受診に限り、人間ドックの費用補助をしております。

2026年度につきましても、(一財)日本健康文化振興会に委託して実施しますので、ご希望の方は、下記期間内に利用申込および受診をしてください。詳しくは健保ホームページ「2026年度人間ドック」をご覧ください。



2026年度利用申込期間および受診期間

利用申込期間 (希望受診日の1ヵ月前迄)	2026年4月1日(水)～2027年1月31日(日)
受診期間	2026年5月1日(金)～2027年2月28日(日)



健診機関へ直接予約された方の日本健康文化振興会への利用申込忘れが見受けられます。利用申込手続きなく受診された場合は、費用補助ができません。



被扶養者と任意継続被保険者の方は、けんぽ共同健診(特定健診・配偶者健診)との重複受診はできません。



申し込み時に資格を有する方であっても、受診時に資格を喪失している場合は受診できません。もし資格喪失日以後(遡り喪失の場合を含む)に受診された場合や、けんぽ共同健診(特定健診・配偶者健診)との重複受診の場合は、後日当健保組合補助金額の返還請求をさせていただきます。

ファミリー
健康相談

電話健康相談 をご活用ください

みなさんの健康に関する不安や心配に電話でお応えする「電話健康相談」を開設しています。ぜひご利用ください。



被保険者本人とご家族が対象



24時間・365日対応!

専用ダイヤル **0120-577-725** (無料)

※携帯電話もご利用いただけます。

※音声ガイドに従い、電話健康相談「1」をプッシュしてください。

※発信者番号は「通知設定」でおかけください。

※つながらない場合は、電話番号のはじめに「186」をつけておかけください。

海外からのご利用について

コレクトコールで **03-5524-8500** へおかけください。

インターネットからのご相談

健保ホームページより「ファミリー・ケア・ネットワーク」へアクセスし、ログインしてください。

相談内容の一例

- 健診・人間ドック等の内容、結果評価
- 家庭での看護、手当の方法
- 母子保健(妊娠、出産、育児)
- こころの悩み、家庭の問題
- 医療機関、介護施設などの情報
- 薬の飲み方、副作用、相互作用
- 夜間の小児救急相談

***** 公共の電話相談もご利用ください! *****

休日・夜間の
子どもの症状で困ったら
子ども医療電話相談
#8000

救急車を
呼ぶが迷ったら
救急安心センター事業*
#7119

*救急安心センター事業の対象エリア:北海道(札幌市・石狩市等)・青森県・岩手県・宮城県・山形県・福島県・茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・新潟県・富山県・石川県・福井県・山梨県・長野県・岐阜県・静岡県・名古屋市中・滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県(田辺市・上富田町等)・鳥取県・広島県(庄原市・大崎上島町以外)・岡山県(笠岡市・井原市・岡山市等)・山口県(萩市・阿武町以外)・徳島県・香川県・愛媛県・高知県・福岡県・長崎県・熊本県・大分県・沖縄県(一部離島を除く)(2026年3月現在)

※上記以外の番号で救急相談を行っている自治体もあります。